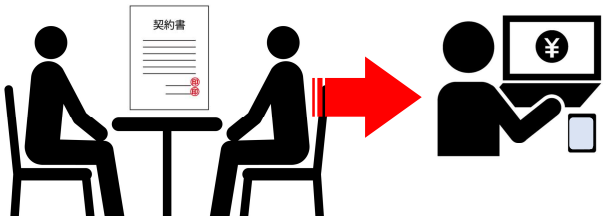
そもそも請求書が「存在しない」取引。インボイス番号は？

【請求書がある取引】

メールやウェブ、紙などの請求書。インボイス番号はその請求書で確認します。

【請求書がない取引】

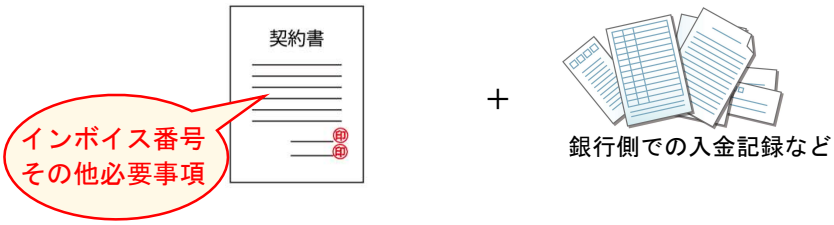


最初に契約書で決めた一定の金額を毎月、銀行振り込みしています。
そもそも毎月の請求書はありません。
インボイス番号、どうすればいい？

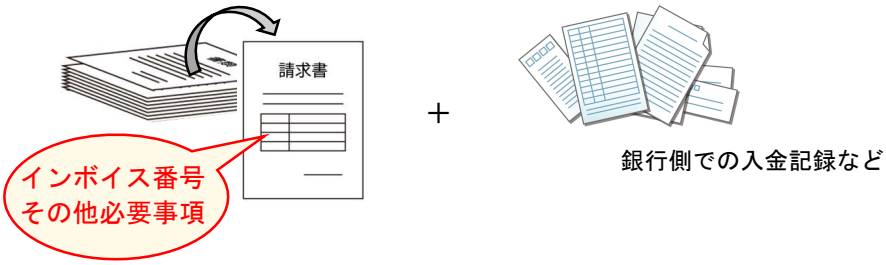
【原則】
契約書があるので取引の都度、請求書や領収書がない場合でも今後は請求書等が必要。

【例外】
契約書等にインボイス番号や税率など“必要なこと”が記載されていれば良い。

【対処例その１】契約書 ＋ 支払の客観的記録



【対処例その２】一定期間の取引をまとめた請求書 ＋ 支払の客観的記録



※ 契約書や請求書に記載すべき「必要事項」は「適格請求書の記載事項」です。詳細は別資料参照。